



市民ライターがまちの話題をお届け!! /
広報ひだまち特派員レポート
(特派員：水樹 華・林 実香)



5/4 神岡町出身の洋画家 上葛明広氏を迎え、トークイベントを開催

故郷神岡を愛し、創作活動の原点である高原郷を描き続ける洋画家・上葛明広さん(東京都)の企画展「高原郷がよみがえる瞬間」の開催を記念し、飛騨市美術館でトークイベントが開かれました。



5/11・12 空石積みのワークショップが 宮川町の棚田で行われました

石積みの棚田のある景観が広がる宮川町種蔵地区で、伝統的な石積み修復の手法である「空石積み」を学ぶワークショップが行われ、参加した約20人が2日間にわたって学びながら修復作業を行いました。



5/13 愛知県新城市出身の小柳津さんが 山中和紙の地域おこし協力隊に就任

河合町の伝統工芸品「山中和紙」を後世に残そうと活動する地域おこし協力隊の隊員として、愛知県新城市出身の小柳津仁さんが任命され、都竹市長から委嘱状が手渡されました。



5/11 神岡城桜守の会が 活動を再開しました



神岡城周辺の桜を復活させようと活動していたボランティア団体「神岡城桜守の会」が、コロナ禍により活動を一時休止していましたが、このほど活動を再開し、施肥や枯れ枝伐採などの作業を行いました。



5/11 「myみょうが畑プロジェクト」が 今年も宮川町で始まりました

宮川町の特産品「みょうが」の畑のオーナーとなって栽培や管理作業などを行う「myみょうが畑プロジェクト」が始まり、ヒダスケ!の皆さんや岐阜大の学生、ネクスコ中日本の皆さんが草取りをしました。



5/13 古川町の井上キセさんが 百歳を迎えられました

古川町若宮の井上キセさんが百歳を迎えられ、野村賢一市民福祉部長が花束などを手渡し、長寿をお祝いしました。井上さんは週2回デイサービスを利用しながら、生き生きと過ごされています。



5/14 「種まきイベント」が 開催されました

特レポ

「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう」を目標に、認知症啓発のシンボルカラーであるオレンジ色の花を咲かせるプロジェクトとして「種まきイベント」が開催されました。



5/16 クマの被害対策に関する 市民向け研修会が開かれました

クマの出没件数が一気に増加する時期を迎え、市民の皆さんにクマの生態や、遭遇しないようにする心構え、出遭ってしまった時の適切な対応などについて学んでいただく研修会を行いました。



5/17 気軽に血圧測定や健康相談を行う 「まちの保健室」が始まりました

看護師・介護士等保険外サービスを提供する「サポートサービスCome True」が、まちづくり拠点nodeで「まちの保健室」を開きました。今後、同所では毎週第3金曜日に定期開催されます。



5/24 血圧測定や減塩食品のサンプル配布 を行うイベントを開催

「世界高血圧デー」と「減塩の日」にちなみ、減塩中華そばの提供や販売を行う老田屋製麺所飛騨古川店で、保健師や管理栄養士が血圧測定や健康相談、減塩食品のサンプルを配付する催しが行われました。



5/25 飛騨神岡高校の魅力を発信する 「OPEN! 飛騨神」が開催されました

飛騨神岡高校の魅力を地域の皆さんに広く知っていただく催し「OPEN! 飛騨神」が開かれ、中学生や保護者をはじめ訪れた地域の人々に教育環境や設備の充実度、生徒たちの日頃の活動の成果を発表しました。



5/25 松永英機さんによるスポーツ講演会 が開催されました

ヴェルディ川崎やFC岐阜などの監督やコーチを歴任した経験をもつ松永英機さんを招き、選手を主役ととらえた指導を目指すスポーツ講演会が開かれ、地域の指導者や選手らが座学や実践で学びました。



市民ライターがまちの話題をお届け!! /
広報ひだまち特派員レポート
(特派員: 水樹 華・林 実香)



5/26 地採れの山菜や特産品などを販売する飛騨かわい山菜市を開催

地採れの旬の山菜や特産品などを販売する恒例の「飛騨かわい山菜市」が開かれ、地元で採れた旬のタケノコやワラビ、ウドなどの山菜や野草茶などの特産品が販売され、大勢の人でにぎわいました。



5/26 神岡鉱山のビッグバンドにゆかりの「西村久凱旋コンサート」が開催

神岡町出身の元プロミュージシャンで、愛知県在住の西村久さんによる凱旋コンサートが開かれました。迫力ある演奏や当時の神岡でのエピソードなどを紹介し、市民ら約300人が耳を傾けました。



5/29 「父の日の贈り物は乳製品を!!」キャンペーンをPR

「父の日」に合わせた「父の日の贈り物は乳(ち)製品を!!」キャンペーンのPRで、古川酪農農業協同組合のメンバー6人が市役所を訪れ、酪農や乳製品の販売などの現状について都竹市長と懇談しました。



5/26 語り継がれる政井みねさんの銅像が寄進され、除幕式が開かれました

かつて野麦峠を越えて長野県の製糸会社に出稼ぎに行った「女工さん」の一人で、映画『あゝ野麦峠』の主人公のモデルとなった政井みねさんの銅像が寄進され、建立された専勝寺で除幕式が行われました。



5/28 県功労者表彰を受賞された中畑雅行教授が都竹市長を訪問

東京大学宇宙線研究所神岡宇宙素粒子研究施設スーパーカミオカンデ実験代表者の中畑雅行教授が、令和6年度岐阜県功労者表彰を受賞され、市役所を訪れて都竹市長に受賞を報告し、懇談しました。



5/31 都竹市長が古川西小学校を訪問しました

都竹市長と下出教育長が古川西小学校を訪問し、算数や英語の授業やさくら保育園との合同授業の様子を参観したほか、児童会委員長との語る会に参加し意見交換しました。